

# 第2回美祢市総合計画 審議会を開催しました

市では、新市のまちづくりの指針となる総合計画の策定に取り組んでいます。この総合計画の基本的事項を諮問する機関として、市議会議員や公募市民、関係団体の役員など35人で構成される美祢市総合計画審議会が設置されています。

2月26日、美祢市民会館で第2回美祢市総合計画審議会が開催されましたので、その概要をお知らせします。

基本構想（素案）の提示

昨年10月から11月にかけて実施した各種のアンケート結果および美祢市の現状・課題を踏まえ、今後10年間のまちづくりの基本的な考え方を示す「基本構想」の素案を提示しました。

【審議経過】

十文字原事業用地の早期審議、農業法人の活性化、意見の計画への反映などについて意見が出されました。

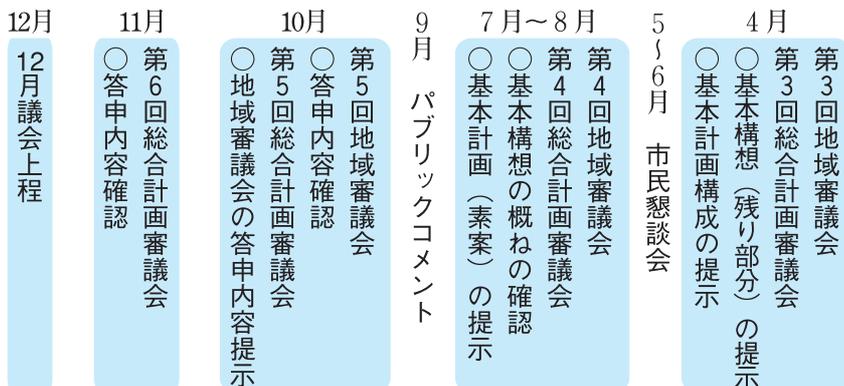
今後、各分野に分かれて専門部会を開催し、更に議論を深めながら審議を進めていくことが確認されました。

会議資料など詳細な内容は市HPに掲載しています

問合せ先 市企画政策課

( ☎0837-1112 )

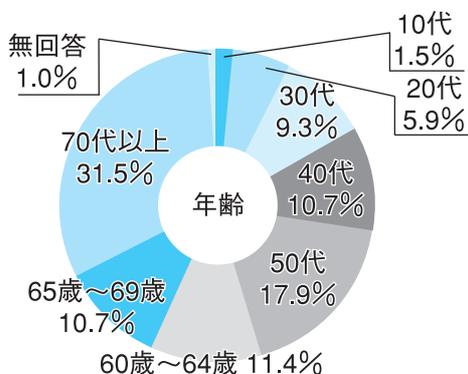
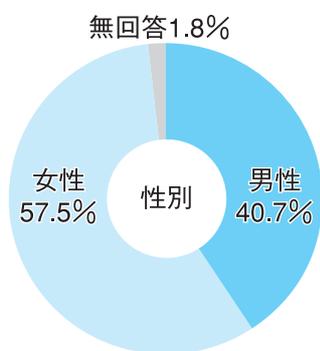
## 今後の総合計画策定 スケジュール



## 美祢市総合計画

# 市民アンケート調査結果 (概要)

回収率 45.9% (配布数 3,000、回収数 1,377)



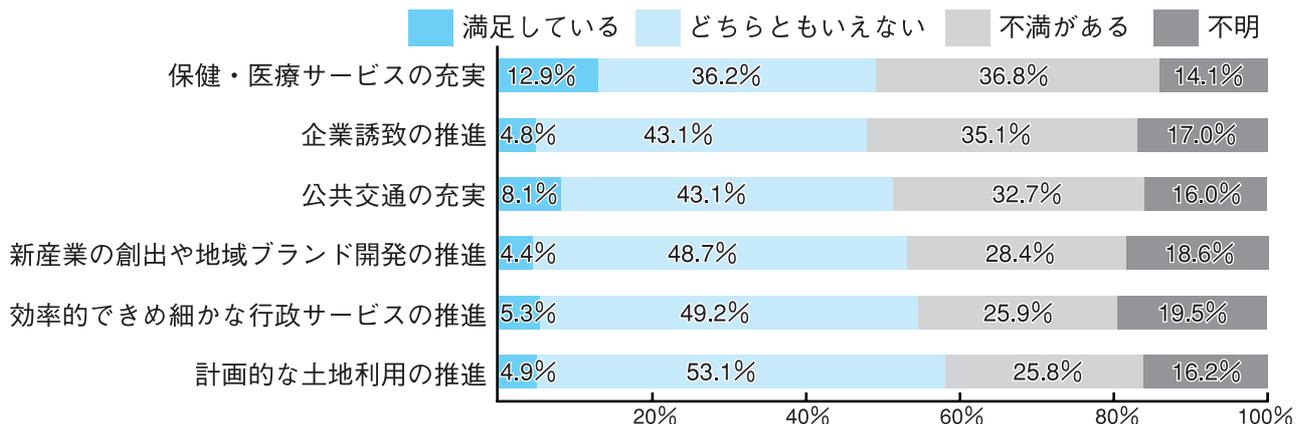
### 性別・年齢

実人口比と比べると、20代が低く、60歳以上が若干高い結果となっています。

また、回答者のうち65歳以上の人が約4割（42.2%）を占めています。

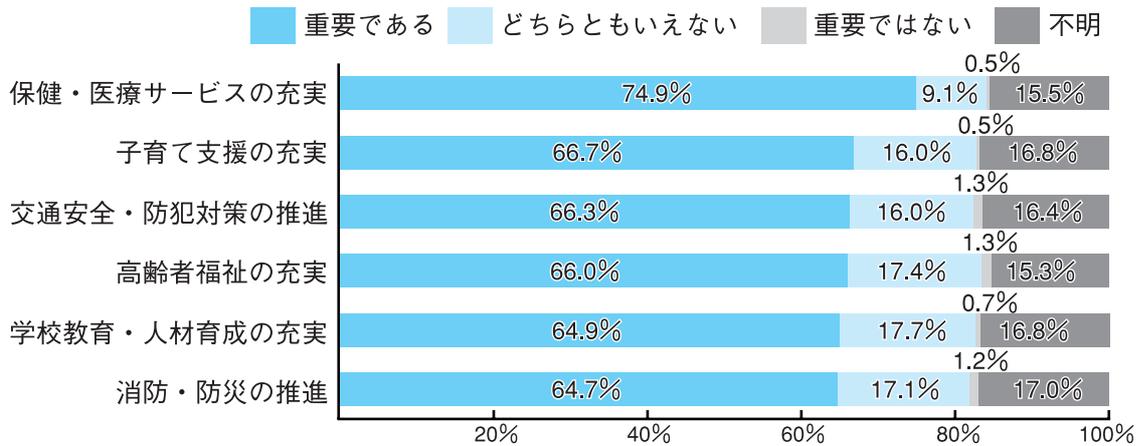
### 施策の満足度（「不満がある」が多い方から6項目）

「保健・医療サービスの充実」、「企業誘致の推進」、「公共交通の充実」などに対する満足度が低い結果となっています



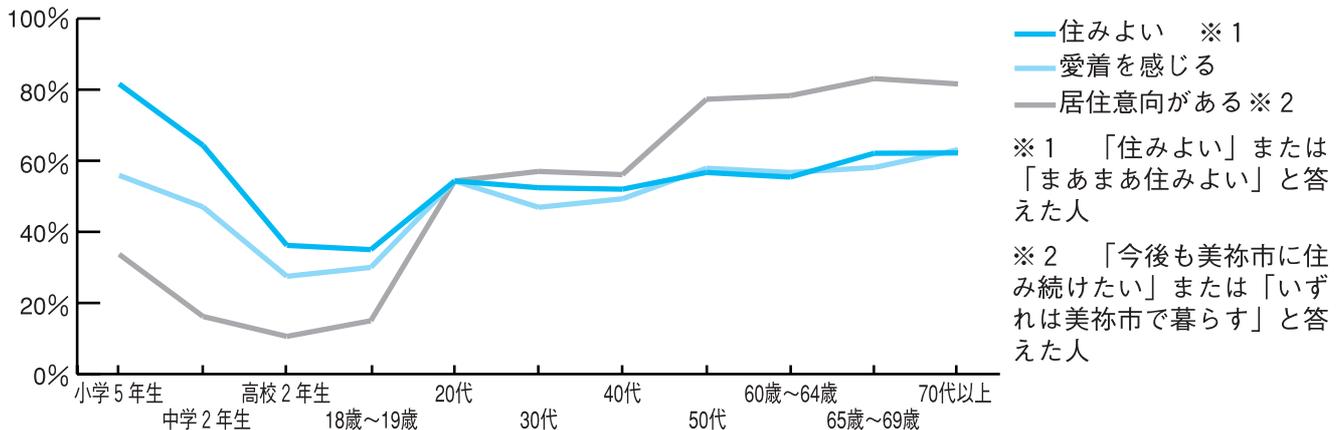
## 施策の重要度（「重要である」が多い方から6項目）

「保健・医療サービスの充実」、「子育て支援の充実」、「交通安全・防犯対策の推進」などに対する重要度が高い結果となっています



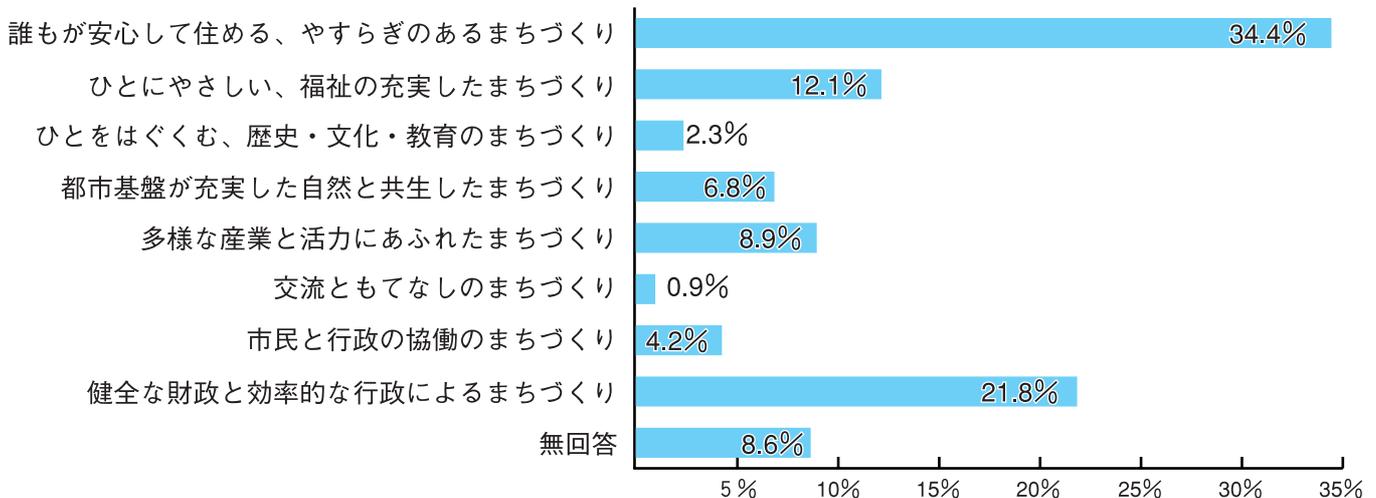
## 世代別の市の住みよさ・愛着・居留意向

小学生の高い意識から中学生・高校生になるにつれ低下し、社会人になって持ち直す傾向にあります。日常生活の利便性や就職環境が意識の低下の要因となっています



## 最も重要なまちづくりの方針

「誰もが安心して住める、やすらぎのあるまちづくり（34.4%）」、「健全な財政と効率的な行政によるまちづくり（21.8%）」が重要視されています



調査項目の多いアンケートにも関わらず、ご協力いただいた市民の皆さん、本当にありがとうございました。なお、全ての調査結果は市ホームページでご覧になれます。この結果を美祿市の新しいまちづくりに活かしていきますので、今後とも市政へのご理解ご協力をよろしくお願いします。問合せ先 市企画政策課（☎0837-521112）